

自分の考えや気持ちをまとまりのある英語の文章で書くことのできる生徒の育成

—1人1台端末を活用し、内容面の質を向上させる活動を通して—

特別研修員 外国語 金子 正和（中学校教諭）

生徒の実態

「書くこと」の領域に苦手意識をもって、文と文のつながりなどに注意してまとまりのある文章を書けない生徒が多い。

1人1台端末を活用した・・・

手立て1 アイデアマップの共有

手立て2 チェックリストの活用

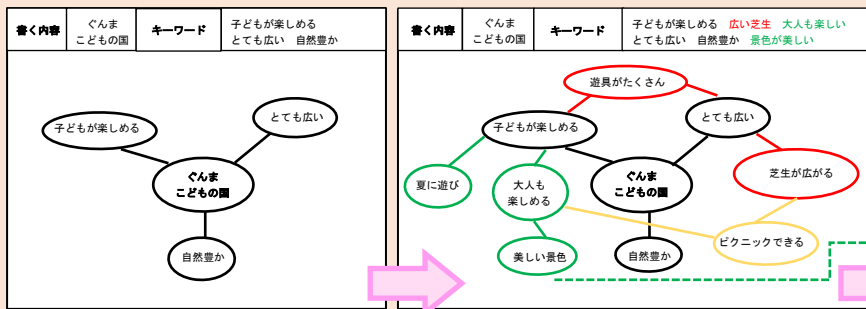
目指す生徒像

自分の考えや気持ちをまとまりのある英語の文章で書くことのできる生徒

手立て1

伝えたいことを整理するためのアイデアマップの共有

- 自分の伝えたいことについて情報を収集できるように
- 何を、どのような順番で伝えればよいか整理できるように
- 自分の内容面の振り返りができるように



自分のアイデアマップを作成したあと、デジタルホワイトボード上で友達に書き足してもらった

多くの外国人が「太田市に行きたい!」と思えるよう、太田市の魅力をPRする英語の文章を書き、世界に発信しよう。

試しの活動として書いた文章

Do you like to play in the park? There are very nice big park in Ota. That is 'Kodomo-no-Kuni'. If you have a child, you can enjoy together.



アイデアマップを基に書いた文章

Which do you like playing sports, watching beautiful scenery or enjoying Japanese food? You can do those things in 'Kodomo-no-Kuni'.

If you come there with children, they can enjoy playing playground equipment, and they can enjoy playing water in summer. Not only children, but also adults can enjoy.

You can enjoy picnic with your family in open space with grass.

This park is very nice.

チェックリストを用いて相互評価をした後に書いた文章

Which do you like the best: playing, watching beautiful scenery or enjoying Japanese food? You can enjoy all these things at Kodomo-no-Kuni!

There is playground equipment, pool in summer and so on. So, you can enjoy if you come with children! But, not only children but also adult can enjoy there. There is a good restaurant and open space with grass. We can enjoy Japanese food and enjoy picnic there. Ota city has a lot of very nice places like these.

So, if you come here, you will have a nice day!!

手立て2

整理した文章を再構成するためのチェックリストの活用

チェックリスト

- 「導入-本文-まとめ」のような、読み手に分かりやすい段落構成になっているか。
- 導入として、読み手を惹きつけるような文が書かれているか。-----
- 本文中に、紹介したいものの理由や文と文のつながりを示す語句などが効果的に用いられているか。
- 本文を読むことで太田市を訪れた外国人がいつ、どこで、何をすればよいか、具体的に分かるか。
- まとめとして、紹介したいものに対する気持ちや太田市を訪れる外国人へのメッセージなどが書かれているか。



一人一台端末を活用し、チェックリストの項目を基に文章を相互評価し、デジタルホワイトボード上でアドバイスを送った

【成果】

- 端末を用いてアイデアマップを共有したことで、多くの友達から効率的に感想やアドバイスをもらうことができ、段落構成や伝える順番を整理して書くことにおいて改善が見られ、内容面の質の向上につながった。
- デジタルホワイトボードを活用し、チェックリストの項目を基に文章を相互評価したことで、グループの作業の状況を確認しながら再構成することができ、文量が増えるとともに、内容面の質の向上につながった。

【課題】

- 英語が得意な生徒は、友達の前稿に感想やアドバイスを送ることができる反面、友達からのアドバイスを得にくく、自分の前稿に生かすにくい面があった。グループ編成を工夫する必要がある。
- デジタルホワイトボードを活用する場面では、各自がそれぞれで友達の文章をチェックしたが、一人の文章に対してグループ全体でチェックをした方が、意見交流ができ、考えも深まった。